11月号 学校だより

10月30日発行
東京都立中野特別支援学校+しいの木分教室
校長　伴　比佐志
https://nakano-sh.metro.ed.jp/

「秋の行事に学びと感謝」　（副校長　赤阪　早苗）

秋晴れのもと、10月15日、駒沢陸上競技場で開催された特体連陸上競技大会に、高等部の生徒たちが２年ぶりに参加しました。練習環境が十分に整わない中での参加でしたが、生徒たちはベストを尽くし、競技を終えた生徒たちの表情からは、充実した経験ができたことが伝わってきました。また、24日の「PTAふれあい祭り」には、雨にもかかわらず、今年も多くの方々に御来校いただきました。東中野五丁目小滝町会をはじめ、出店者、高等学校、ボランティアの皆様に心より感謝申し上げます。そして、保護者の皆様には準備や運営に御尽力いただき、誠にありがとうございました。

小学部より（５年　安西　倫彦）

小学部４・５年生は、10月９日（金）に高尾山へ行ってきました。新宿駅から１時間かけて電車で移動し、ケーブルカーに乗りました。急な斜面を登っていくケーブルカーにドキドキしつつ、外の景色を楽しむことができました。その後は学年ごとに分かれて、それぞれ薬王院を目指しました。２学年とも、目的地まで頑張って歩ききることができました。ケーブルカーで降りた後は、599 ミュージアムへ行き、お待ちかねのお弁当を食べたり、展示を見たりと、笑顔溢れる時間を過ごしました。帰りも電車で移動し無事到着。天気にも恵まれ、自然を満喫した一日となりました。






中学部より（１年　三石　剣爾）

10月23日（金）に九段下にある科学技術館へ校外学習に行ってきました。館内では、スタッフの方が行う科学の実験を見たり、道具を自分で手に取って科学的な事象を体験したりと楽しみながら学びました。普段、あまり触れることのない大きなシャボン玉を作る器具や、光や熱によって色の変わる板を見たり触ったりして、子供たちの驚く表情や「すごいね！」という素直な感想が印象的でした。

解散場所の JR 新宿駅までは、都営線を利用して向かいました。乗り慣れた子もそうでない子も事前に学習した電車の乗り方を意識しながら、落ち着いて乗ることができました。保護者の皆様には、準備や送迎等たくさんの御協力をいただき、ありがとうございました。





高等部より（学部主任　森久保　歩）

３学年とも進路に関する学習が充実しています。３年生は卒業後の進路決定に向けて９月より現場実習がスタートしていますが、10月に入り２年生もスタートしました。御家庭や学校と違う環境で緊張感の中でも一人一人が頑張っています。また、１年生は 10 月に職場見学がありました。実際に働く現場を見て、意識が高まったと思います。２年生は修学旅行に行ってきました。１日目は東京ディズニーランド、２日目は横浜に行きました。事前にクラス毎に計画を立て、アトラクションや昼食、買い物を楽しむことができました。３年生は 10 月から水泳指導が始まっています。現場実習もまだまだ続きますが、各御家庭と連携しながら進めて参ります。





しいの木分教室より（生活指導主任　古山　武）

10月７日（水）は一日を通して椎の木台自治会の方と合同で、防災デーを実施しました。午前は市原市消防局の協力を得て、起震車体験・消火器を使った初期消火体験・煙体験を、午後は校内の備蓄倉庫から物品を体育館へ運び入れ、避難所設営訓練を行いました。避難所設営訓練では、児童・生徒と自治会の方が４チームに分かれて協力し合い、段ボールの板や箱を使って簡易的なつい立やベッドを作りました。その後、各自が設営した避難スペースで、非常食である缶詰のパンやヒートレスシチューの試食をしました。市原市は台風 25 号の被害が多く出ていましたが、地域の方にも御参加いただき、非常時の自助、共助について、学びのある防災デーを実施することができました。



